（非住宅）

**[ルートB別紙　一定範囲内でエネルギー消費性能を低下させる変更]**

|  |
| --- |
| ・変更前のBEI＝（ ）≦（ ）×0.9 |
| ・変更となる設備の概要 |
| □　空気調和設備  変更内容記入欄 |
| □　機械換気設備  変更内容記入欄 |
| □　照明設備  変更内容記入欄 |
| □　給湯設備  変更内容記入欄 |
| □　太陽光発電  変更内容記入欄 |
| ・添付図書等 |
|  |
| （注意）変更となる設備は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした設備については、変更内容記入欄に概要を、第三面別紙に必要事項を記入した上で、変更内容を示す図書を添付してください。 |

（非住宅）

**[ルートB別紙　空気調和設備関係]**

|  |
| --- |
| 次に掲げる（イ）、（ロ）のいずれかに該当し、これ以外については「変更なし」か「性能が向上する変更」である変更。 |
| （イ）外壁、屋根、外気に接する床の平均熱貫流率について5%を超えない増加かつ窓の平均熱貫流率もしくは平均日射熱取得率について5％を超えない増加　または減少 |
| 外壁、屋根、外気に接する床の平均熱貫流率について5%を超えない増加または減少の確認 |
| 変更内容　　　□断熱材種類　　□断熱材厚み  　　変更する方位　□全方位　□一部方位のみ（方位　　　　　　　　）  変更前・変更後の平均熱貫流率  　　変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　　）　増加率（　　　　）％ |
| 窓の平均熱貫流率もしくは平均日射熱取得率について5％を超えない増加または減少の確認 |
| 変更内容　　　□ガラス種類　　□ブラインドの有無  　　変更する方位　□全方位　□一部方位のみ（方位　　　　　　　　）  変更前・変更後の平均熱貫流率  　　変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　　）　増加率（　　　　）％ |
| （ロ）熱源機器の平均効率について10％を超えない低下 |
| 平均熱源効率（冷房平均COP） |
| 変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の平均熱源効率  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　　）　減少率（　　　　）％ |
| 平均熱源効率（暖房平均COP） |
| 変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の平均熱源効率  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　　）　減少率（　　　　）％ |

（非住宅）

**[ルートB別紙　機械換気設備関係]**

|  |
| --- |
| 評価の対象になる室の用途毎につき、次に掲げる（イ）、（ロ）のいずれかに該当し、これ以外については「変更なし」か「性能が向上する変更」である変更。 |
| （イ）送風機の電動機出力について10%を超えない増加 |
| 室用途（　　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の送風機の電動機出力  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　　）　増加率（　　　　）％ |
| 室用途（　　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の送風機の電動機出力  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　　）　増加率（　　　　）％ |
| （ロ）計算対象床面積について5%を超えない増加（室用途が「駐車場」「厨房」である場合のみ） |
| 室用途（　駐車場　）  変更前・変更後の床面積  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　　）　増加率（　　　　）％ |
| 室用途（　厨　房　）  変更前・変更後の床面積  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　　）　増加率（　　　　）％ |

（非住宅）

**[ルートB別紙　照明設備関係]**

|  |
| --- |
| 評価の対象になる室の用途毎につき、次に掲げる（イ）に該当し、これ以外については「変更なし」か「性能が向上する変更」である変更。 |
| （イ）単位床面積あたりの照明器具の消費電力について10%を超えない増加 |
| 室用途（　　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の単位床面積あたりの消費電力  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　　）　増加率（　　　　）％ |
| 室用途（　　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の単位床面積あたりの消費電力  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　　）　増加率（　　　　）％ |
| 室用途（　　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の単位床面積あたりの消費電力  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　　）　増加率（　　　　）％ |
| 室用途（　　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の単位床面積あたりの消費電力  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　　）　増加率（　　　　）％ |

（非住宅）

**[ルートB別紙　給湯設備関係]**

|  |
| --- |
| 評価の対象になる湯の使用用途毎につき、次に掲げる（イ）に該当し、これ以外については「変更なし」か「性能が向上する変更」である変更。 |
| （イ）給湯機器の平均効率について10%を超えない低下 |
| 湯の使用用途（　　　　　　　　　　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の平均効率  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　　）　減少率（　　　　）％ |
| 湯の使用用途（　　　　　　　　　　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の平均効率  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　　）　減少率（　　　　）％ |
| 湯の使用用途（　　　　　　　　　　　　　　）  変更内容　　　□機器の仕様変更　　□台数の増減  変更前・変更後の平均効率  変更前（　　　　　）　変更後（　　　　　　）　減少率（　　　　）％ |

（非住宅）

**[ルートB別紙　太陽光発電関係]**

|  |
| --- |
| 下表掲げる（イ）、（ロ）のいずれかに該当し、これ以外については「変更なし」か「性能が向上する変更」である変更。 |
| （イ）太陽電池アレイのシステム容量について2%を超えない減少 |
| 変更前・変更後の太陽電池アレイのシステム容量  　　変更前　システム容量の合計値（　　　　　　）  　　変更後　システム容量の合計値（　　　　　　）  変更前・変更後のシステム容量減少率（　　　）％ |
| （ロ）パネル方位角について30度を超えない変更かつ傾斜角について10度を超えない変更 |
| パネル番号（　　　　　　）  パネル方位角　□30度を超えない変更　（　　　　）度変更  　　パネル傾斜角　□10度を超えない変更　（　　　　）度変更 |
| パネル番号（　　　　　　）  パネル方位角　□30度を超えない変更　（　　　　）度変更  　　パネル傾斜角　□10度を超えない変更　（　　　　）度変更 |